

推進委員ちば

Vol.391

2023.12.

千葉県交通安全活動推進センター



【市川地域交通安全活動推進委員協議会の活動】

10月23日、市川市八幡小学校付近において、警察・関係団体と共に、通行する歩行者や自転車利用者に対して、自転車ヘルメットの着用と交通事故防止を呼びかけた。

令和5年 冬の交通安全運動

実施期間

令和5年12月10日(日)から12月19日(火)まで

スローガン

～飲酒運転は絶対しない、させない、許さない～

運動重点

- 1 飲酒運転の根絶
- 2 夕暮れ時と夜間の事故防止と安全運転意識の向上
- 3 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)

千葉中央



◆交通栄誉章表彰式

10月24日、千葉中央警察署道場において、警察署長から交通功労者に対し、交通栄誉章が伝達された。

船橋



◆交通事故防止キャンペーン

10月20日、JR船橋駅周辺において、警察・関係団体と共に、歩行者や自転車利用者にチラシや啓発物資を配布し、自転車ヘルメットの着用を呼びかけた。

船橋東



◆「ふなばし市民まつり」の交通誘導

10月14日、船橋市二和において開催された「ふなばし市民まつり」の会場周辺にて、警察・関係団体と共に、来場者の交通誘導を実施した。

鎌ケ谷



◆「鎌ケ谷市民まつり」の交通誘導

10月14日、鎌ケ谷市役所付近において開催された「鎌ケ谷市民まつり」の会場周辺において、警察・関係団体と共に、来場者の交通誘導を実施した。

行徳



◆自転車安全利用キャンペーン

10月17日、行徳駅前において、警察・関係団体と共に、自転車利用者へチラシや啓発物資を配布し、自転車の安全利用を呼びかけた。

浦安



◆「浦安市花火大会」の交通誘導

10月21日、浦安市日の出公民館周辺において開催された「浦安市花火大会」の会場周辺において、警察・関係団体と共に、来場者の交通誘導を実施した。



佐倉

◆自転車安全利用キャンペーン

10月20日、イオン臼井店周辺において、警察・関係団体と共に、自転車利用者へチラシや啓発物資を配布し、自転車の安全利用を呼びかけた。



野田

◆社会を明るくする運動の交通誘導

10月7日、野田市において開催された「社会を明るくする運動」の会場周辺において、警察・関係団体と共に、来場者の交通誘導を実施した。



いすみ

◆交通安全教室の開催

10月24日、いすみ市内第一保育園において、警察・関係団体と共に、紙芝居やゲーム等を使った交通安全教室を開催し、園児に交通事故防止を指導した。



印西

◆自転車安全利用キャンペーン

9月17日、イオンモール千葉ニュータウン店において、警察・関係団体と共に、来場者にチラシや啓発物資を配布し、交通事故防止を呼びかけた。



富津

◆通学路の環境整備

10月14日、富津市内の通学路において、警察・関係団体と共に、交通事故を防止するため、環境整備を実施した。



君津

◆キラリアップ☆ちば

10月19日、JR君津駅南口において、警察・関係団体と共に、通行人にチラシや啓発物資を配布し、夕暮れ時から夜間の交通事故防止を呼びかけた。

10 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和5年10月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	10,953	+336
死者数	96(95)	-4(-5)
負傷者数	13,164	+450

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	愛 知	123	+ 1 2
2	大 阪	117	+ 2
3	北 海 道	104	+ 8
4	東 京	103	- 2
5	神 奈 川	96	+ 1 1
5	千 葉	96	- 4
7	埼 玉	92	+ 6
8	福 岡	80	+ 2 5
9	茨 城	79	+ 1 5
10	兵 庫	78	- 2 2

○全国の死者数 2,124人
(前年比 +46人、+2.2%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者及び車両相互がそれぞれ39件(41.1%)、車両単独が16件(16.8%)、踏切が1件(1.1%)である。
このうち、自転車関連事故の内訳は車両対歩行者が1件、車両相互が10件、車両単独が2件である。

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が52件(54.7%)、夜間が43件(45.3%)である。
- 昼間の類型別では、車両相互が29件(55.8%)、車両対歩行者が17件(32.7%)、車両単独が5件(9.6%)、踏切が1件(1.9%)である。また、夜間の類型別では、車両対歩行者が22件(51.2%)、車両単独が11件(25.6%)、車両相互が10件(23.3%)である。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が49人(51.0%)と最も多く、次いで50歳代が16人(16.7%)、40歳代が13人(13.5%)、30歳代が6人(6.3%)、若者、25歳～29歳及び60歳～64歳がそれぞれ4人(4.2%)である。

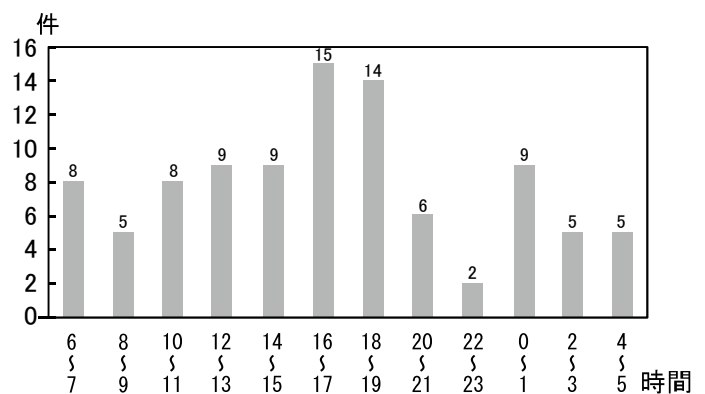
4 状態別死者数

- 歩行中死者が39人(40.6%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が26人(27.1%)、二輪乗車中死者が19人(19.8%)、自転車乗用中死者が12人(12.5%)である。
四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は8人(30.8%)である。

5 法令違反別発生状況

- 安全不確認が26件(27.4%)と最も多く、次いで前方不注意が21件(22.1%)、運転操作不適が20件(21.1%)、信号無視、歩行者妨害及び動静不注視がそれぞれ4件(4.2%)、一時不停止が3件(3.2%)、通行区分が2件(2.1%)、速度超過及び酒酔いがそれぞれ1件(1.1%)、その他の違反が9件(9.5%)である。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会 千葉県交通安全活動推進センター ホームページアドレス https://www.chiba-ankyo.or.jp		〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地 千葉県警察本部交通部運転免許本部内 TEL 043-271-8481
--	--	---